

## 主体的で深い学び

校長 宅島 健司

社会は大きな変貌を遂げつつあります。社会変化は私たちの想像をはるかに超え、AIの活用等による加速度的な変化への対応が迫られています。先日損保ジャパンという保険会社が、従業員4,000人の削減を公表しました。その理由は、将来、AI活用による業務の効率化と自動運転による自動車事故の大幅な減が予想されるからということです。自動運転などSFごとだと考えていた私には、大きなショックでした。まだ来ていない自動運転社会を見越して、今4,000人の社員削減を実施するのです。このように、AIの活用等により、現在の仕事の約半分はなくなると言われています。そのような時代に社会で活躍しなければならない君たちに必要な力(生きる力)とは何でしょうか。求められるのは、課題発見能力、課題解決能力、課題解決に向け他者と連携・協働する力、コミュニケーション能力等です。社会に出ると答えがない問題ばかりが目の前に立ちまわります。加速度的に変化している社会ならなおさらそうです。予想できない事態が待ち受けているに違いありません。そのような中であって、求められるのが課題発見能力等です。

「主体的・対話的で深い学び」とは、そのような社会に対応する能力を身に付けたいという思いから、考えられた学びです。どうなるか分からない世の中で、「課題を発見し、自ら主体的に臨み、周囲と協議しながら、課題解決に取り組もうという学び」です。もう少し詳しく記すと、これまでの学びと同じように教科・科目に必要な知識・技能を身に付けます。そのうえで自ら考え、また他者と協働して「思考力・判断力・表現力」を育成し、課題発見や課題解決に資するための能力を養うことが目的です。

さて、授業ですが、学校の授業は先生だけがするものでしょうか。君たちが授業に参加し、理解して初めて成立するのではないのでしょうか。君たちは主体的に参加しているのでしょうか。上記に述べた力を養成するために授業があるのならば、まず君たちが自ら主体的に学ぼうとしなければなりません。具体的には、予習や授業理解のために事前課題に取り組む、積極的に授業の準備を行い、授業中に集中して、聞くときは聞き、書くときは書き、協議するときは協議しなければ、その効果は薄いものとなります。授業は、先生が行うだけのものではなく、先生と生徒が相まって創り出すものだからです。

佐世保西高は、昨年度から「主体的・対話的で深い学び」すなわち、アクティブ・ラーニングも含めた授業改善に取り組んでいます。研究授業や職員研修も数多く行ってきました。

これまでの講義形式の授業だけでなく、スクリーンに映し出される視覚的教材や資料を見て、考え、判断したり、授業の様々な機会に、ペア・班で協議をしたり、教えあったりして、理解を深めます。その中で、自分で今まで気付かなかった新しい発見をしたり、自分と違った視点からのアプローチの仕方に気付いてほしいと考えます。3年生が実践した、また、2年生が総合的な学習の時間で実践経過中である「ふるさと創生大作戦」の取組も、課題発見・課題解決能力や、そのために他人と連携・協働して課題解決に資する能力を開発する学びです。

大事なことは、授業に対して君たち自身がどのように主体的になるかということです。主体的な学びができる生徒を本気で育てたいと思っています。様々な授業や教育活動を通じて、生涯にわたって主体的に学び続ける人を育てたいと考えています。

授業が学校の教育活動の中で一番多くの時間を占めています。授業は君たち生徒と先生方が創り出すものです。創造するものです。君たちが、主体的に参加することを忘れては、その機能は半減します。

女子ハンドボール部は、松富キャプテンが高総体壮行式の中で宣言した「自覚、覚悟、責任、勝ちます」ということば通り、勝利をものにしました。その潔さ、力強さが想い起されます。

一つ一つの授業にも君たちの「自覚と責任」が伴っているのではないのでしょうか。

## 職業別講演会

6月8日(土)に10名のOB・OGの方に来校していただき、1年生を対象に職業別講演会を実施しました。今回、話をいただいた講師の方の職業は、高校教諭、薬剤師、看護師、公務員、弁護士、研究技術者、製造業、銀行員、パティシエ、秘書と多岐にわたり、様々な話を聞くことができました。現役で働かれている方ならではの体験での講演は、職業に対する知識を深めるだけでなく、自分の将来のことを真剣に考える、大変参考になる機会となったようです。講演会の後、「将来のために、今やっておくべきこと」のテーマのもとグループワークを行い、講演会を受け、感じ取ったものを生徒同士で意見を交わし模造紙にまとめました。

(進路指導部 萩原広太)



## 生徒総会

5月22日(水)に生徒総会が開かれました。昨年度に引き続いて生徒会執行部や各種委員会委員長による方針演説が行われ、堂々と責任をもって話す姿からは【佐世保西高をより良い学校にしたい】という強い意志が感じられました。学校運営における努力目標や取り組みについて全校生徒に対して力強く発信できたことで、今後の学校生活に良い影響を与えることができたのではないかと思います。今年も沢山の意見が集約された総会となりましたので、今後も佐世保西高全体で、互いを高めあう雰囲気を作ってもらいたいと思います。生徒一人一人が責任をもって頑張りましょう。最後の議題では昨年度に引き続き、「西高マナーアップ3原則」の徹底を生徒会が呼びかけました。

**①できるだけ座席を譲る! ②車内で大きな声で話さない! ③座席は詰めて座る!**

「公共の空間にいる」ということを一人ひとりが意識し、「ひとりよがり」「自分勝手」な行動を慎みましょう。「西高生らしさ」を大切にしてください。

**生徒指導部より スマホは危険な道具にもなります!!**

昨年、世界保健機関(WHO)はオンラインゲームやテレビゲームのやり過ぎで日常生活が困難になる「ゲーム障害」を新たな疾病として認定し、依存症の一つとして「国際疾病分類」の最新版に加えたことと発表しました。スマートフォンやタブレット端末の普及に伴い、スマホ依存、ゲーム依存、SNS依存が低年齢化、深刻化しています。

**長崎県内の高校は、原則スマートフォンの校内持込みは禁止**になっています。しかし、本校でも校内でゲームやSNSを使用し指導を受ける生徒が年々増加しています。スマホを使用してはいけない場所やSNSに載せてはいけない情報等、今後はマナー指導が重要になってきます。まずは、お子様がどのように使用しているのか知ることが大切です。トラブルに発展した時に、保護者が「知らなかった、気付かなかった」では済まされないこともあります。必ず使用状況確認し「**家庭でのルール**」を作るようにお願いします。

**佐世保西高等学校 第1回オープンスクールについて**

中学生とその保護者を対象に、下記の要領で「オープンスクール」を開催いたします。近隣にお住まいの方で、西高受検を検討されている方にぜひご紹介ください。なお、申込はWEB申込となっており、中学校を通さずに各ご家庭での申込みについてお願いしていることを申し添えます。  
(教務主任 宮地和則)

**第1回オープンスクール 模擬授業あり! 部活動見学あり! 質問コーナーあり!**

8月6日(火)  
[受付] 8:45~ [説明会等] 9:30~12:00  
[場所] 佐世保西高等学校体育館アリーナおよび教室など  
[内容] ・学校説明 ・在校生からのメッセージ ・在校生による座談会 ・施設案内  
・学校紹介ビデオ放映 ・模擬授業 ・部活動自由見学 ・何でも相談コーナー  
(※予定であり、今後変更となる可能性もあります。)

**部活動等結果報告**

- ◎書道部 第44回長崎県書道展 優秀団体賞 秀作 浦川 優香、 入選 浦川 七海
- ◎放送部 第66回NHK杯全国高校放送コンテスト県北地区大会 アナウンス部門 優秀賞 松山 未来 (県大会出場) 優良賞 西村 友里
- ◎写真部 第52回佐世保市民展 写真の部 奨励賞 黒木 文登、 廣川 京香
- ◎その他 第69回社会を明るくする運動中学・高校生弁論大会 TVSテレビさせば賞 廣川 京香

佐世保西高校 オープンスクール  
SASEBO NISHI HIGH SCHOOL OPEN SCHOOL  
夢と希望  
ぎっしり 詰まった それぞれの 思い  
第1回 8月6日(火) 9:30~12:00  
第2回 9月8日(日) 9:30~11:00  
会場: 佐世保西高等学校 佐世保市田原町190-1  
内容: 学校概要説明・模擬授業体験 在校生による座談会・何でも相談コーナー  
お問い合わせ: 佐世保西高等学校 教務 古賀 0956-49-2528  
おいでよ! 佐西のすべてが学べます!

**《7月の主な行事予定》**

19	(金)	授業中断日 大掃除 全校集会等 ※吹奏楽コンクール(20日~21日)
22	(月)	夏季講座(全学年、基本的に8月8日まで)
23	(火)	校内学習会(1年、~26日)
28	(日)	平戸学習合宿(3年、~8/3)

**祝 インターハイ出場**



**インターハイ ベスト8へ!!**

「自覚」「責任」「覚悟」を  
もって最後まで泥くさい  
ハンドボールを22人全員で  
やりきります!! Let's go 佐西!!  
女子ハンドボール部主将 松富はなのか



**1分02秒83!!!!**

必ずこれ以上のタイムを出し  
長崎に笑顔で戻ってきます。  
応援よろしくお願ひします!!!  
金子 鈴

**走高跳自己ベスト**

**2m10cm!!**  
目指すは表彰台  
小鳥居 勇太

200m  
必ず自己ベスト!  
佐世保西の恥を  
全国に轟かす!  
橋口 悠祐

**部活動等結果報告**

- ◎陸上部
  - 2019年度長崎県陸上選手権大会兼国体予選
    - 男子200m 第2位 橋口 悠祐、 男子400m 第3位 橋口 悠祐
    - 男子走高跳 第2位 小鳥居 勇太
    - 女子400mH 第2位 金子 鈴、 女子走高跳 第2位 稲田 沙紀
  - 第74回国民体育大会強化選手指定所
    - 陸上競技 少年男子共通の部 小鳥居 勇太
  - 令和元年度全九州高等学校体育大会秩父宮賜杯第72回全国高等学校陸上競技対校選手権大会北九州地区予選会
    - 男子200m 第4位 橋口 悠祐 (インターハイ出場)
    - 男子走高跳 第4位 小鳥居 勇太 (インターハイ出場)
    - 女子400mH 第6位 金子 鈴 (インターハイ出場)
  - 第18回長崎県高等学校陸上競技選手権大会 (令和元年7月7日)
    - 男子走高跳 第4位 小鳥居 勇太
    - 男子200m 第2位 橋口 悠祐 (大会新)
    - 男子4x400mR 第3位 江口 聡、浦 歩望、大串 翔大、緒方 秀幸
    - 女子三段跳 第2位 黒石 るな、
    - 女子走幅跳 第2位 稲田 沙紀、 第3位 岩崎 萌
    - 女子走幅跳 第3位 黒石 るな、 女子100mH 第3位 金子 鈴
    - 女子七種競技 第3位 喜多 ももか
    - 女子4x400mR 第1位 森 愛里、黒石 るな、稲田 沙紀、古市 滯